

2019年6月25日

POM 高流動・高剛性新グレード： ポリプラスチックス(株) 自動車の燃料系部品におけるジュラコン® POM の市場 展開と新規グレードの提案記事を公開

ポリプラスチックス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：塩飽 俊雄、以下、ポリプラスチックス)は、このほど、自動車の燃料系部品におけるジュラコン® POM の市場展開と新規グレードの提案記事を公開しました。

▼ポリプラスチックス株式会社公式サイト

<https://www.polyplastics-global.com>

▼自動車の燃料系部品におけるジュラコン® POM の市場展開と新規グレードの提案

https://www.polyplastics.com/jp/product/lines/pom_car/index.html

■今回の記事公開の意図

弊社のジュラコン®POM の標準グレードである M90-44 は、長年に渡り日本及びアジア諸国の自動車燃料系部品に使われてきました。また現在も多くの燃料系部品に採用実績があるため、弊社ではさまざまな燃料が POM 樹脂に与える影響について評価方法を確立しています。

一方、欧米諸国では成形性の良さを考慮した POM の高流動タイプのグレードが採用されています。そこで欧米での高流動タイプへのニーズに応え、弊社の長年の知見を活かした POM の新グレード H140-54C を開発しました。

高流動・高剛性グレード、導電グレード、開発中の耐酸性グレードといった最新燃料系部品推奨グレードをジュラコン®POM が選ばれる理由とともにご紹介します。

■自動車の燃料系部品とは

自動車の燃料タンクに接続されて稼働する部品の総称です。燃料系部品には機械特性はもちろんのこと、耐燃料性・熱的特性などが求められます。耐燃料性が良好で長期耐久性に優れる当社のジュラコン®POM はフューエルポンプモジュールなど多くの燃料系部品に使われています。

*DURACON®、ジュラコン®は、ポリプラスチックス株式会社が日本その他の国で保有している登録商標です。

■今後の展開

ポリプラスチックスはエンジニアリングプラスチックの素材メーカーです。素材メーカーならではの材料技術のみならず、成形・加工技術の開発にも積極的に取り組んでいます。今回ご紹介した材料や技術に加え、成形・加工技術を融合させた弊社の新たな発想を生産者のみなさまにお届けしたいと考えております。今後も弊社の材料情報や設計技術について、引き続き自社サイトに公開していく予定です。

■会社概要

商号 : ポリプラスチックス株式会社
代表者 : 代表取締役 塩飽 俊雄
所在地 : 〒108-8280 東京都港区港南二丁目 18 番 1 号 JR 品川イーストビル 13 階
設立 : 1964 年 5 月
事業内容 : 各種ポリマー及びプラスチック等の製造販売
資本金 : 30 億円

■本件に関するお問い合わせ先

企業名 : ポリプラスチックス株式会社
担当者名 : 佐藤、相羽
TEL : 03-6711-8607
Email : ppc-info@polyplastics.com

以上